



第100回 箱根

駅伝 応援ガイド

2024年
1月2日・3日
8:00start

第100回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)が、2024年1月2・3日に開催されます。予選会を5位で通過し、本大会出場を決めた本学陸上競技部特別長距離部門の選手たちも、伝統の襷と絆をつないで箱根路を駆け抜けます。皆さまにおかれましても、ぜひ熱い応援をよろしくお願い申し上げます。

出走候補選手紹介



主将 下尾 悠真

Yuma SHIMOO

文理学部
体育学科4年
市立岐阜商業高校
岐阜県出身
4年分の想いを込め、全力で箱根路を駆け抜けます！



副主将 西村 翔太

Shota NISHIMURA

文理学部
教育学科4年
愛知県立千種高校
愛知県出身
最初で最後の箱根路、全力で駆け抜けます。



久保 昇陽

Shoyo KUBO

法学部
政治経済学科4年
松山商業高校
愛媛県出身
走りて恩返しできるような走り、全力を尽くします。



土井 拓実

Takumi DOI

商学部
商業学科4年
富山商業高校
富山県出身
最初で最後の箱根駅伝を楽しみます！



山中 泰地

Taichi YAMANAKA

法学部
政治経済学科4年
成田高校
千葉県出身
応援してくれる・支えてくれる全ての人たちを思い、諦めず走り抜きます。



安藤 風羽

Fu ANDO

文理学部
体育学科3年
鹿児島実業高校
鹿児島県出身
少しでもチームに貢献し、応援に応えられるように頑張ります。



大橋 優

Yu OHASHI

法学部
公共政策学科3年
大垣日本大学高校
岐阜県出身
日本大学の襷を繋げられることに誇りを持って走り抜きます！



岡田 祐太

Yuta OKADA

法学部
新聞学科3年
鎌倉学園高校
福岡県出身
地元である箱根路を伝統のNをつけて走る姿を多くの人に届けられるように頑張ります。



大仲 竜平

Ryuhei ONAKA

スポーツ学部
競技スポーツ学科2年
北山高校
沖縄県出身
応援よろしくお願ひします。



鈴木 孔士

Koji SUZUKI

法学部
政治経済学科2年
中越高校
新潟県出身
箱根駅伝を楽しんで走り、期待に応えられるように頑張ります。



富田 悠晟

Yusei TOMITA

法学部
政治経済学科2年
草津東高校
滋賀県出身
箱根駅伝で成長した姿を披露できるように頑張ります！



中澤 星音

Seon NAKAZAWA

経済学部
産業経営学科2年
一関学院高校
岩手県出身
全力で走ります。応援よろしくお願ひします！



本間 君耶

Kimiya HOMMA

商学部
商業学科2年
札幌山の手高校
北海道出身
応援よろしくお願ひします。



松村 謙吾

Kengo MATSUMURA

商学部
商業学科2年
佐野日本大学高校
埼玉県出身
チームの目標に向かって頑張ります。応援よろしくお願ひします。



山口 月暉

Runa YAMAGUCHI

法学部
政治経済学科2年
鳥取城北高校
鳥取県出身
チーム一丸となって箱根駅伝頑張ります！



天野 啓太

Keita AMANO

法学部
政治経済学科1年
岡崎城西高校
愛知県出身
1年生らしいパワフルな走りをお願いします！



片桐 禅太

Zenta KATAGIRI

法学部
政治経済学科1年
中越高校
新潟県出身
いつも応援ありがとうございます。感謝を胸に走ります。



シャドラック キップケメイ

Shadrack KIPKEMEI

文理学部
体育学科1年
イリギタティ高校
ケニア出身
初めての箱根駅伝がんばります！



山口 聡太

Sota YAMAGUCHI

文理学部
体育学科1年
佐野日本大学高校
栃木県出身
今の自分の力を出し切って楽しんで走ります！



山室 陽太

Hinata YAMAMURO

文理学部
心理学科1年
國學院久我山高校
静岡県出身
日本大学の応援よろしくお願ひします。

スタッフ

監督

新 雅弘

Masahiro SHIN

コーチ

武者 由幸

Yoshiyuki MUSHU

コーチ

山田 拓人

Takuto YAMADA

コーチ

海老原 剛

Takeshi EBIHARA

コーチ

河野 真史

Masashi KAWANO

コーチ

宮崎 貴雅

Takamasu MIYAZAKI

マネージャー

主務

古川 大夢

Hiromu FURUKAWA

生物資源科学部
国際地域開発学科4年
西脇工業高校

齊藤 光希

Mitsuki SAITO

危機管理学部
危機管理学科3年
藤枝明誠高校

早見 英晃

Hideaki HAYAMI

経済学部
産業経営学科3年
八千代松陰高校

山本 寛太

Kanta YAMAMOTO

生物資源科学部
生命農学科4年
高知農業高校

永井 暖乃

Atano NAGAI

文理学部
中国語中国語文化学科2年
日本大学豊山女子高校

石井 稔基

Toshiki ISHII

危機管理学部
危機管理学科4年
倉敷高校

小泉 礼佳

Ayaka KOIZUMI

スポーツ学部
競技スポーツ学科2年
東洋高校

阿閉 一樹

Kazuki ATOJI

商学部
商業学科3年
富山商業高校

田中 綺音

Ayane TANAKA

文理学部
体育学科1年
川口北高校

箱根駅伝コース紹介

大会記録

総合≫10時間43分42秒 青山学院大学
217.1km 2022年(第98回)

往路≫5時間21分16秒 青山学院大学
107.5km 2020年(第96回)

復路≫5時間21分36秒 青山学院大学
109.6km 2022年(第98回)

往路Start
復路Goal
大手町
読売新聞社前

10区 23.0km

鶴見中継所 ≫ 東京大手町

平坦なコースながら距離が長く、アンカーを務める選手には最終順位を左右する重いプレッシャーがかかる。仲間が見つないだ襷を胸にゴールを迎える。

9区 23.1km

戸塚中継所 ≫ 鶴見中継所

2区と同じくエースランナーが集う。優勝争い、シード争いも佳境で多くのドラマが生まれる。繰り上げスタートを避けるべく死力を尽くす姿も。

1区 21.3km

東京大手町
≫ 鶴見中継所

各校がレースの流れをつかむべく、先行逃げ切りなど、それぞれの戦略や駆け引きが見どころ。平坦なコースにある二つの橋のアップダウンにも注目。

2区 23.1km

鶴見中継所
≫ 戸塚中継所

エースが名を連ねる「花の2区」。距離が長く、中盤の権太坂以降のアップダウンをいかに攻略するかが問われる。出遅れたチームによるゴボウ抜きも。

8区 21.4km

平塚中継所 ≫ 戸塚中継所

この時点での順位や海風の影響も踏まえた各校の戦略に注目。疲労が溜まってきた後半で迎える急勾配の遊行寺坂では選手の地力も問われる。

7区 21.3km

小田原中継所
≫ 平塚中継所

最も走りやすいとされるが、箱根山から吹き下ろす冷気と、太陽が高くなるにつれて強くなる日差しによる気温差が大きい。エース級を投入する戦略も。

6区 20.8km

箱根芦ノ湖 ≫ 小田原中継所

往路のタイムに合わせて時差スタート。最初の約4kmを超えた後の約16kmの山下りがハイペースを要求する。脚力を保ちつつ、朝の冷え込み対策も重要。

3区 21.4km

戸塚中継所
≫ 平塚中継所

相模湾と富士山を臨む景勝地。前半は下り坂が続くハイペースで進行するが、徐々に海風が体力を奪い、気温差もあるため適切なペース配分が求められる。

4区 20.9km

平塚中継所
≫ 小田原中継所

93回大会(2017年)から距離が延長され、重要度が増した。集団から離れても1人でペースを守りつつ、10の橋や最後の上り坂を攻略して襷をつなぐ。

5区 20.8km

小田原中継所 ≫ 箱根芦ノ湖

標高差800mを駆け上がる過酷な区間。気温の変化など自然条件との戦い、下り坂での走りの切り替えもポイントになる。新たな「山の神」の誕生に期待。

箱根芦ノ湖

芦ノ湖駐車場入口

復路Start

往路Goal

丹沢湖

宮ヶ瀬湖

茅ヶ崎

江の島

逗子

横須賀

三浦半島

三崎

東京湾

富津岬

第100回を迎える箱根駅伝

1920(大正9)年、金栗四三らの呼びかけによって開始された「箱根駅伝」。
わずか4校の参加から始まり、第二次世界大戦での中断を経て
いまや正月の風物詩にまでなった本大会は、2024年1月に第100回の節目を迎える。
記念大会となる今回は予選会通過校が3校増枠され、関東以外の大学も参加した。
全23チーム230選手が、伝統の箱根路を襷でつなぐ。

第100回東京箱根間往復大学駅伝競走出場校

シード校(第99回箱根駅伝上位10校)

大学名	出場回数	優勝回数	大学名	出場回数	優勝回数
駒澤大学	58年連続58回目	8回	早稲田大学	48年連続93回目	13回
中央大学	7年連続97回目	14回	法政大学	9年連続84回目	0回
青山学院大学	16年連続29回目	6回	創価大学	5年連続7回目	0回
國學院大學	8年連続17回目	0回	城西大学	2年連続18回目	0回
順天堂大学	13年連続65回目	11回	東洋大学	22年連続82回目	4回

予選会通過13校

大学名	出場回数	優勝回数	大学名	出場回数	優勝回数
大東文化大学	2年連続52回目	4回	国土舘大学	8年連続52回目	0回
明治大学	6年連続65回目	7回	中央学院大学	2年ぶり23回目	0回
帝京大学	17年連続25回目	0回	東海大学	11年連続51回目	1回
日本体育大学	76年連続76回目	10回	東京農業大学	10年ぶり70回目	0回
日本大学	4年ぶり90回目	12回	駿河台大学	2年ぶり2回目	0回
立教大学	2年連続29回目	0回	山梨学院大学	4年連続37回目	3回
神奈川大学	2年ぶり54回目	2回			

※学生連合チームは編成しない。

日本大学校歌

作詞…相馬御風 作曲…山田耕筰

1. 日に日に新たに 文化の華の
栄ゆく世界の 曠野の上に
朝日と輝く 国の名負いて
巍然と立ちたる 大学日本
正義と自由の 旗標のもとに
集まる学徒の 使命は重し
いざ讃えん 大学日本
いざ歌わん われらが理想

2. 四海に先んじ 日いつる国に
富嶽とゆるがぬ 建学の基礎
栄ある歴史の 道一すじに
向上息まざる 大学日本
治世の一念 炎と燃ゆる
われらが行く手の 光を見よや
いざ讃えん 大学日本
いざ歌わん われらが理想



日本大学校友会

<https://www.nihon-u.ac.jp/alumni/>



校友会公式X(旧Twitter)では本学の箱根駅伝情報
ほか校友会からのお知らせを発信しています。
皆さまのフォローをお待ちしています。



@nichidai_alumni